



こまつがわプログラムコーナー



Healinglights

今回ご紹介するメンバーはエンリーコです。ラテンの香りがする江戸川の伊達男です。ファッションは正直言って派手です…。それを着こなしてしまうからスゴイ。派手なシャツにも負けないキャラとは異なり、彼の甘くセクシーでパワフルな歌声は、その場で聞き入ってしまう程の説得力があります。

その歌声にこまつがわの女性職員も仕事の合間に密かに聴きに來るほど。

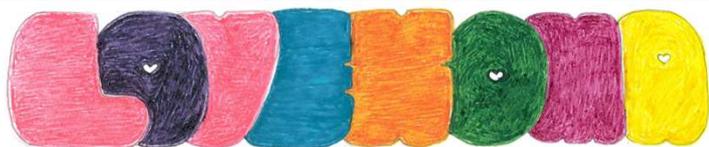
もともとクラブ歌手だったこともあり、歌唱力は抜群。歌手として見せ場を作るのも得意のエンリーコですが、Healinglightsの活動では「みんなに歌ってもらう為に歌う」ことを一番に、ガイドボーカルとしての役目も担いながら活動しています。

最近ではエレキギターの演奏にも幅を広げ、800曲のレパートリーを演奏すべく奮闘中。ギターもいいけど、本当はもっと歌声を聞きたいな。

出演予定だった「つながる音楽祭」は、コロナ感染症の影響で来年2月に延期になりました。

エドこまにあ

有名画家の画集から好きな絵画を選びます。その絵を薄くコピーして、画用紙に貼り付けます。その上にアクリル絵の具で色を塗ったり、自分で好きなものを付け加えて描いていきました。最初は、想像がつかずただひたすら絵の具をのせていきました。するとどうでしょう！原画とは全く違ったイメージの作品が出来上がりました。色で自分らしさを出す人、好きなものをどんどん書いていく人、額縁までも自作してしまう人、見事に個性豊かな作品が出来上がりました。「私も有名画家？」と勘違いしてしまいました。



今回のLOVEこまは、残念なお知らせです。10月の区大会に向けて毎週練習をしていましたが、コロナの影響で中止となりました。

個人的ですが、まだ試合や大会に出たことがなかったのでとても残念な気持ちです。

しかし、次の試合・大会までに自分の弱点であるアタックの精度を上げるため、大会中止を良い方向に受け取り練習をしようと思いました。

コロナに負けないように、自分を見失わないように、努力しようと思っています。一番大切なのは、気持ちの問題です。結果を重視する人もいますが、何事も努力をすれば色々な事が見えてきて視野が広がります。また、次の努力につながるとしています。

後悔しないように、戦い続けようと思っています。

セルラヘルゾ

今回は、9月15日に行われたメンバーミーティングについてです。まずは、前回の振り返りをし、その後今月の各サークルの活動報告をしました。そして、10月のランチ会は中止…。感染症がまだ蔓延しているため、大事を取って中止という判断にいたしました。

サークル活動ですが、新たにバレーボールサークルが立ち上がりました。今月は、9月27日(月)12時~15時でいつもプログラムで行っている場所の中平井コミュニティ会館で行います。噂によると、普段の練習よりも100倍厳しいらしいです。

ウォーキングサークルでは、9月23日に葛西駅集合でそこから感染症に配慮しながら、葛西水族館に向かうそうです。楽しそうですね。

来月のメンバーミーティングでは、避難訓練の映像を観ることになりました。9月の防災月間を意識し、日ごろから災害への注意を促す良い機会です。1面でも取り上げていましたが、自分の身は自分で守るしかありませんね。